

鹿児島市平川動物公園遊園地・錦江湾公園
リニューアル基本構想

令和8年3月

鹿児島市

－目次－

第1章 背景と目的	1
第2章 平川動物公園・遊園地と錦江湾公園の現状・課題	2
1 施設概要	2
2 平川動物公園・遊園地	3
3 錦江湾公園	6
4 施設間での連携	9
5 渋滞状況	9
6 現状・問題点を踏まえた施設の課題	10
第3章 リニューアルの検討に係る調査	11
1 ニーズ調査	11
2 サウンディング型市場調査	13
3 調査結果のまとめ	18
第4章 リニューアルの方針	19
1 ゾーニング	19
2 目指す姿(リニューアルコンセプト)	19
3 リニューアル体系図	20
4 事業スケジュール	21
第5章 リニューアル基本構想の実現に向けて	22
1 渋滞対策	22
2 事業手法	22
参考資料 平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル検討委員会の設置	23

第1章 背景と目的

平川動物公園は、昭和 47 年、自然を活かした展示方式を取り入れるなど、当時としては先進的な取組を取り入れて、開園し、その後もエリアのリニューアル等を度々実施しながら、令和 7 年度末で開園から 53 年を迎えました。併設している遊園地も同時期に開園し、これまで遊具の入替をしながら、多くの方に利用いただいておりますが、設置から 30 年を経過した遊具も多く、一部では老朽化により、相当な補修費用が見込まれる状況です。

隣接の錦江湾公園は、昭和 62 年に開園し、バラ園をはじめ、大型遊具やキャンプ場を有するとともに、展望広場からは桜島や錦江湾を一望することができます。しかし設置から 30 年を経過した公園施設が多く、一部では使用禁止となっている遊具もあります。また、キャンプ場は、夏場のみ利用となっているなど、多様化する利用者ニーズと相違がある状況です。

これまで、これらの課題解決に向け、それぞれの施設では、民間の資金・ノウハウを用いる民間活力導入を検討し、民間事業者と対話調査を実施してきました。その中で、各施設単体の民間事業者による独立採算事業の実施は困難との意見があった一方で、錦江湾公園で収益事業を行い、利益の一部を遊園地の改修に充当できる可能性があるなどの意見もいただきました。

このような背景を踏まえ、隣接している平川動物公園遊園地と錦江湾公園を一体的に活用し、魅力向上を図るためのリニューアルに向けた取組を検討するため、「鹿児島市平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル基本構想」（以下、本構想）を策定することとしました。

第2章 平川動物公園・遊園地と錦江湾公園の現状・課題

1 施設概要

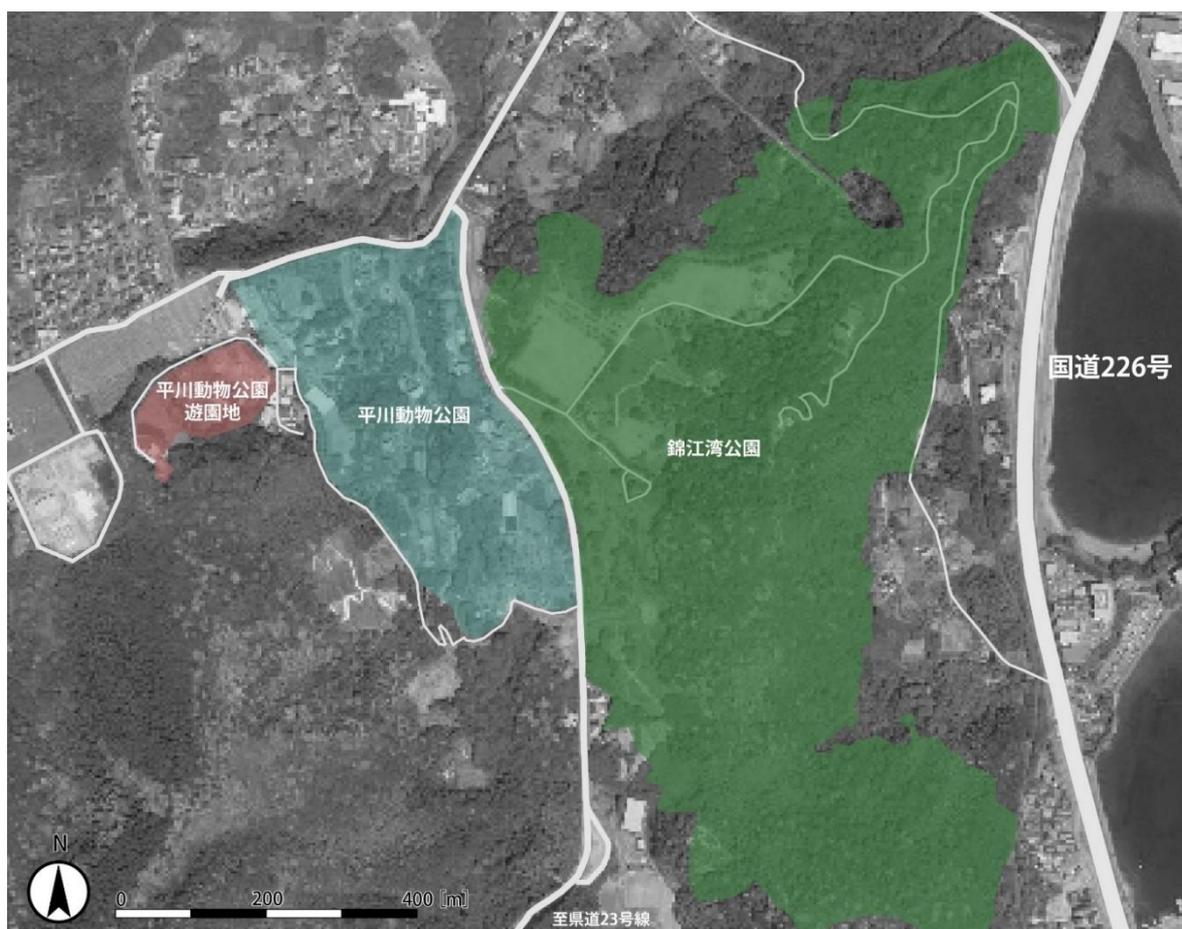
(1) 各公園の基礎情報

平川動物公園と錦江湾公園は鹿児島市南部の谷山地域に位置する都市公園です。各公園の基礎情報は下記のとおりです。

なお、遊園地は平川動物公園に包含される施設ですが、本構想内では動物園部分を「平川動物公園」、遊園地部分を「平川動物公園遊園地」とし、両方を「平川動物公園・遊園地」と称します。

表 各公園の基礎情報

	平川動物公園・遊園地	錦江湾公園
設置年	昭和 47 年 10 月	昭和 62 年 3 月
規模	都市計画面積：約 31.4ha うち平川動物公園遊園地：約 1.3ha	都市計画面積：約 45.6ha
所管	鹿児島市観光交流局観光振興課	鹿児島市建設局建設管理部公園緑化課
管理運営	指定管理者制度	業務委託 ※一部施設は除く



GEOSPACE CDS プラス (エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社) の地図を加工して作成

図 位置図

2 平川動物公園・遊園地

(1) 施設紹介

平川動物公園は自然を活かした展示方式を取り入れ、緑が豊かな特色ある動物公園です。本事業の対象となるのはそこに併設された遊園地であり、主な遊具等は以下のとおりです。

また、遊園地への入場には動物公園の入場ゲートを通る必要があり、動物公園内から専用の歩行者通路を歩いてアクセスします。

次頁に料金や遊具概要等を掲載します。



GEOSPACE CDS プラス (エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社) の地図を加工して作成

<p>①チェーンタワー</p> 	<p>②飛行塔</p> 	<p>③観覧車</p> 	<p>④メリーゴーランド</p> 
<p>最大 36 人同時に利用できる。</p>	<p>最大 32 人同時に利用できる。遊園地内で最も人気である。</p>	<p>20 個の Gondola を持ち、桜島と遊園地内を一望できる。</p>	<p>34 台の乗り物が設置されている。</p>
<p>⑤ゴーカート</p> 	<p>⑥ゲーム館</p> 	<p>⑦ミラーハウス</p> 	<p>⑧売店</p> 
<p>4 台のカートがあり、全長 250m のコースを走る。</p>	<p>1 回 50 円で利用可能な小型遊具等が置かれている (のりものコーナー)。</p>	<p>老朽化のため、解体撤去済み。</p>	<p>遊園地内で軽食を販売している。</p>
<p>⑨駐車場</p> 	<p>⑩動物公園正門</p> 	<p>⑪遊園地への通路</p> 	<p>⑫臨時ゲート</p> 
<p>普通車 630 台、大型車 28 台が駐車可能である。</p>	<p>遊園地を利用する場合においても、本ゲートからの入場が必要。</p>	<p>動物公園内から遊園地へと向かう歩行者専用の通路。</p>	<p>錦江湾公園側の多目的広場を駐車場として利用する際等に使用される。</p>

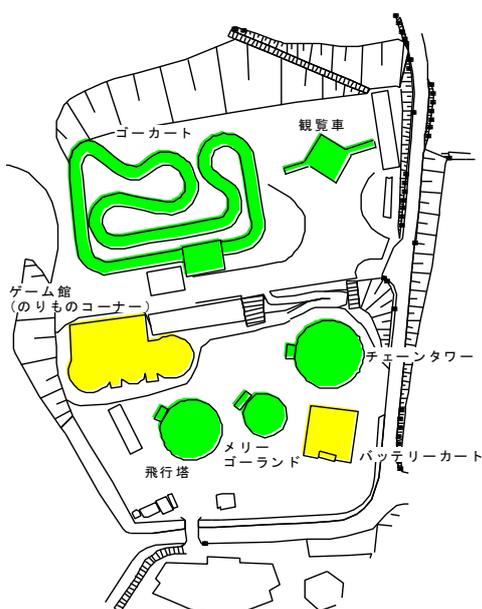
表 平川動物公園の入園料等

開園時間		9:00～17:00 (入園は 16:30 まで)				
			個人	団体 (20 名以上)	年間 パスポート	水族館共通 チケット
入園料	市内 居住者	一般 (高校生以上)	750 円	600 円	1,500 円	1,800 円
		小・中高生	150 円	120 円	300 円	820 円
	市外 居住者	一般 (高校生以上)	1,000 円	800 円	2,000 円	2,400 円
		小・中高生	200 円	160 円	400 円	1,080 円
駐車場			駐車台数		駐車料金	
		普通車	630 台		400 円	
		大型車	28 台		800 円	

※令和 7 年 10 月時点

表 平川動物公園遊園地の遊具概要と利用料金等

遊具名		経過年数	概要	利用料金
大型遊具	チェーンタワー	37 年	直径：約 20m 1 人乗：36 台	のりもの券： 100 円/枚 ※1 回利用につき 1 枚使用
	飛行塔	36 年	外周直径：約 18m 定員：4 人×8 台=32 人	
	観覧車	33 年	全高：約 30m ゴンドラ：20 台	
	メリーゴーランド	23 年	直径：約 11m 台数：34 台	
	ゴーカート	16～11 年	全長：250m	
小型遊具	のりものコーナー (ゲーム館内)	40～34 年	8 台(消防車 等)	現金：50 円/回
	メロディペット	20～1 年	3 台(パンダ 等)	現金：100 円/回
	バッテリーカート	6 年	1 台(救急車)	



■：大型遊具
■：小型遊具

のりものコーナー



メロディペット



バッテリーカート



図 平川動物公園遊園地 遊具配置

(2) 施設利用状況

平川動物公園の令和6年度の入園者数は、年間約47万人です。コロナ禍では入園者数は落ち込んだものの、近年では年間50万人前後で推移しています。

平川動物公園遊園地の年間の遊具利用者数は、令和6年度は約47万人/年(大型遊具383,482人、小型遊具83,872人)となっています。

表 年間入園者数・遊具利用者数

		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
入園者数		546,117	396,611	422,090	536,726	507,137	471,242	
大型 遊具	チェーンタワー	利用者数	87,830	76,096	83,131	97,408	88,332	83,848
	平成元年3月設置 37年経過	利用率	16.1%	19.2%	19.7%	18.1%	17.4%	17.8%
	飛行塔	利用者数	66,310	1,811	104,897	128,632	110,005	103,241
	平成2年3月設置 36年経過	利用率	12.1%	0.5%	24.9%	24.0%	21.7%	21.9%
	観覧車	利用者数	76,773	64,075	72,233	85,341	77,782	69,189
	平成5年3月設置 33年経過	利用率	14.1%	16.2%	17.1%	15.9%	15.3%	14.7%
	メリーゴーランド	利用者数	108,839	103,962	99,772	116,945	106,327	65,529
	平成15年3月設置 23年経過	利用率	19.9%	26.2%	23.6%	21.8%	21.0%	13.9%
	ゴーカー	利用者数	60,333	51,982	53,158	60,632	62,462	61,675
	平成21年12月～平成27年3月設置 16年～11年経過	利用率	11.0%	13.1%	12.6%	11.3%	12.3%	13.1%
小計(利用者数)		400,085	297,926	413,191	488,958	444,908	383,482	
小型 遊具	のりものコーナー	利用者数	23,694	18,338	30,085	43,525	43,040	45,780
		利用率	4.3%	4.6%	7.1%	8.1%	8.5%	9.7%
	メロディペット・ バッテリーカート	利用者数	48,139	47,527	25,389	34,113	32,074	38,092
		利用率	8.8%	12.0%	6.0%	6.4%	6.3%	8.1%
小計(利用者数)		71,833	65,865	55,474	77,638	75,114	83,872	
遊具合計 (大型遊具利用者数+小型遊具利用者数)		471,918	363,791	468,665	566,596	520,022	467,354	

※利用率：遊具利用者数/入園者数

※ゴーカーは運転者数

(3) 問題点

平川動物公園遊園地の遊具のうち、チェーンタワー、飛行塔及び観覧車等は設置から30年以上が経過するなど老朽化が進んでおり、このうち観覧車は乗籠更新で、相当な補修費用が見込まれます。

3 錦江湾公園

(1) 施設紹介

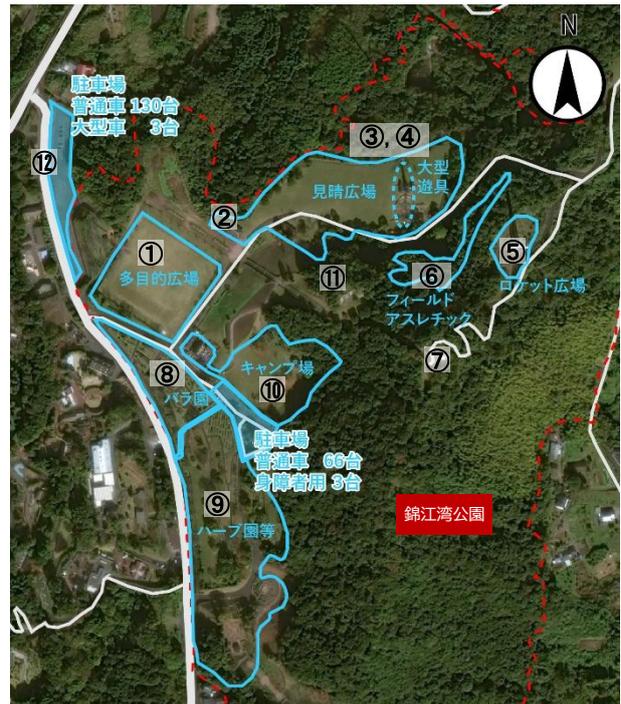
錦江湾公園の主な公園施設等は以下のとおりです。

過去には国立天文台の電波望遠鏡が置かれ、現在でもロケット模型を併設した遊具や実物大のロケット模型等が設置され、宇宙の要素が充実しています。

また、春にはバラが咲き誇り、夏場にはキャンプ場が開設される等、季節に合わせたコンテンツが楽しめる公園です。

なお、園内は高低差があり、傾斜が多くなっています。

次頁に各公園施設概要等を掲載します。



GEOSPACE CDS プラス (エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社) の地図を加工して作成

<p>①多目的広場</p> 	<p>②旧国立天文台 鹿児島観測局</p> 	<p>③宇宙をテーマ とした遊具</p> 	<p>④遊具頂上</p> 
<p>遠足等で利用されているほか、平川動物公園の臨時駐車場として開放。</p>	<p>かつて錦江湾公園で天体観測が行われていた。</p>	<p>見晴広場に設置されている。</p>	<p>③の遊具の最高点から桜島を望むことができる。</p>
<p>⑤ロケット広場</p> 	<p>⑥フィールド アスレチック</p> 	<p>⑦展望広場</p> 	<p>⑧バラ園</p> 
<p>実物大のロケット模型が設置されている。</p>	<p>見晴広場～ロケット広場で20基設置されているが、一部使用禁止。</p>	<p>桜島から知林ヶ島、大隅半島まで一望できる。</p>	<p>バラ園の見頃は5月で、錦江湾公園はなまつりが開催される。</p>
<p>⑨ハーブ園等</p> 	<p>⑩キャンプ場</p> 	<p>⑪テントサイト</p> 	<p>⑫駐車場</p> 
<p>桜、アジサイ等の多様な花が育てられている。</p>	<p>炊事場を備えており、BBQを行うことができる。</p>	<p>普通サイズ40基、大サイズ5基設置されている。(一部腐朽)</p>	<p>69台・133台収容可能な駐車場あり。(写真には133台収容箇所)</p>

表 錦江湾公園施設の概要

公園施設名	経過年数	規模等	概要
多目的広場	39年	12,200 m ²	—
四季咲園	39年	3,900 m ²	休憩所・トイレ・花木
見晴広場	36年	18,600 m ²	芝生広場・休憩所・ トイレ・宇宙学習室 大型複合遊具：スペースランド
遊びの森	36年	26,100 m ²	H-II型実物大模型ロケット フィールドアスレチック
展望広場	39年	600 m ²	標高117m・休憩所・展望所
香りの散歩道	39年	17,800 m ²	バラ園・ハーブ園等
生垣・庭木・ 地被植物見本園	39年	6,700 m ²	—
キャンプ場 (7/20～8/31 開設)	39年	28,900 m ²	管理棟・炊飯場・トイレ・ テントサイト45基
駐車場（無料）	39年	2,500 m ²	69台 (普通車66台、身障者用3台)
	12年	4,100 m ²	133台 (普通車130台、大型3台)



GEOSPACE CDS プラス (エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社) の地図を加工して作成

図 錦江湾公園施設配置

(2) 施設利用状況

無料公園であるため、公園全体の総利用者数は不明ですが、令和6年度におけるキャンプ場利用者は810人、多目的広場の予約件数は58件です。また、錦江湾公園はなまつりには2,800人が来場しました。

表 年間利用者数

		令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
利用者数		総利用者数は不明					
キャンプ場 昭和61年度 39年経過	利用者数	899	685	405	469	890	810
多目的広場 昭和61年度 39年経過	予約 件数		57	92	74	61	58
錦江湾公園はなまつり 平成7年度 30年経過	来園 者数	6,900	中止	中止	5,900	4,100	2,800

(3) 問題点

多くの公園施設が設置から30年以上が経過し、フィールドアスレチックは、20基あるうちの一部が使用禁止となっているほか、キャンプ場テントサイトでは一部に腐朽が見られている状況です。また、キャンプ場は、夏場のみの利用となっているなど、多様化する利用者ニーズと相違がある状況です。



写真 フィールドアスレチック



写真 テントサイト

4 施設間での連携

平川動物公園・遊園地と錦江湾公園は隣接していますが、両施設間に市道が通っていることや高低差があること等の立地状況のほか、料金徴収の有無、異なる管理運営方法、両施設間の相互情報発信がないなど、連携が図りにくい状況です。

一方で、平川動物公園における錦江湾公園側には臨時ゲートがあり、繁忙期は開放しているなど、両施設の連携を図ることで、各施設単体ではなくエリアで一体的に魅力向上を図ることができるポテンシャルを有しています。



写真 錦江湾公園側から見た臨時ゲート
(市道奥)



写真 平川動物公園側から見た臨時ゲート

5 渋滞状況

平川動物公園・遊園地は、自動車での入園者が多く、利用者が集中する際は、周辺の道路で渋滞が発生しています。発生原因としては、駐車台数の不足、駐車場入口での料金徴収に時間がかかることが考えられることから、渋滞発生が想定されるピーク時は、錦江湾公園に臨時駐車場を設けています。ただし、その回数は、8月の夜間開園時など年に十数回程度で、平常時は、既存の駐車場に対応可能な状況です。



写真 渋滞時の様子

【参考】夜間開園について

毎年8月の土日に開園時間を夜9時まで延長し、夜の平川動物公園内の雰囲気を楽しめるイベントです。

令和7年度最も多い日で1,655台の来園があり、駐車場(630台)に加え、臨時駐車場を設置するなどの対策を図っていますが、周辺道路では、渋滞が発生している状況です。

6 現状・問題点を踏まえた施設の課題

1～5で整理した現状・問題点とそれを踏まえた課題を以下に整理しました。これらの課題解決には、相当な費用を要するため、本市だけで実施するのではなく、民間の資金・ノウハウを用いる民間活力導入を検討することとし、各種調査を行うこととしました。

表 現状・問題点と課題

	現状・問題点	課題
全体	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化等に対する費用増 両施設間の移動が難しいなど、十分な連携が図られていない ピーク時の渋滞発生 	<ul style="list-style-type: none"> 民間の資金・ノウハウを活用する民間活力導入の検討 両施設の連携強化によるエリア一体での魅力向上 駐車場におけるスムーズな入出庫などの改善策
平川動物公園遊園地	<ul style="list-style-type: none"> 遊園地遊具の老朽化 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化の度合いや利用者ニーズ、費用面などを考慮した遊園地遊具の更新等
錦江湾公園	<ul style="list-style-type: none"> 遊具・キャンプ場等の老朽化、多様化する利用者ニーズとの相違 	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化の度合いや利用者ニーズ、費用面などを考慮した遊具・キャンプ場等の更新等及び必要機能の追加

第3章 リニューアルの検討に係る調査

第2章で整理した課題に対し、民間活力導入の可能性を検討するため、各種調査を実施しました。

1 ニーズ調査

平川動物公園遊園地及び錦江湾公園の利活用に対する要望を把握するため、鹿児島市内及び市外九州圏内の住民を対象にしたWEBアンケート調査と現地ニーズ調査を令和6年度に実施しました。

- (1) WEB アンケート調査（回答者数 500） 調査期間：令和6年8月30日(金)～9月2日(月)
 飲食機能やアウトドア機能の充実、定期的なイベントの実施等が求められています。

設問：平川動物公園遊園地をリニューアルする際に、どんな過ごし方ができる場所になったら良いと思いますか。 ※動物公園は除く（いくつでも）

選択肢	得票数	得票率(%)
飲食をしながら滞在できる場所	330	66.0
定期的なイベント実施などで何度も来たくなる場所	231	46.2
今までどおり遊具で遊べる場所	220	44.0
学習やスポーツ、体験型アクティビティができる場所 ※体験型アクティビティ：バンジージャンプ、ラフティング、ものづくり体験 など	174	34.8
その他	9	1.8

設問：錦江湾公園をリニューアルする際に、どんな過ごし方ができる場所になったら良いと思いますか。（いくつでも）

選択肢	得票数	得票率(%)
自然や眺望を満喫しながら飲食ができる場所	318	63.6
自然や眺望を満喫できるアウトドア活動ができる場所	245	49.0
四季折々の花や植物などが楽しめる場所	232	46.4
地域の食材やお土産が買える場所	220	44.0
学習やスポーツ、体験型アクティビティができる場所 ※体験型アクティビティ：バンジージャンプ、ラフティング、ものづくり体験 など	190	38.0
定期的なイベント実施などで何度も来たくなる場所	170	34.0
学生や若者が集える場所 (例：勉強や相談ができるカフェ、アーバンスポーツ施設など) ※アーバンスポーツ：スケートボード、BMX、ブレイクダンス など	125	25.0
自転車やバイクで気軽に立ち寄れる休憩スポット	121	24.2
遊具で遊べる場所	107	21.4
その他	6	1.2

(2) 現地ニーズ調査 調査期間：令和6年11月3日(日)、4日(月・祝日)

遊園地においては、遊園地遊具や屋内の遊び場の充実、錦江湾公園においては世代を問わず楽しめる遊具の充実が求められています。

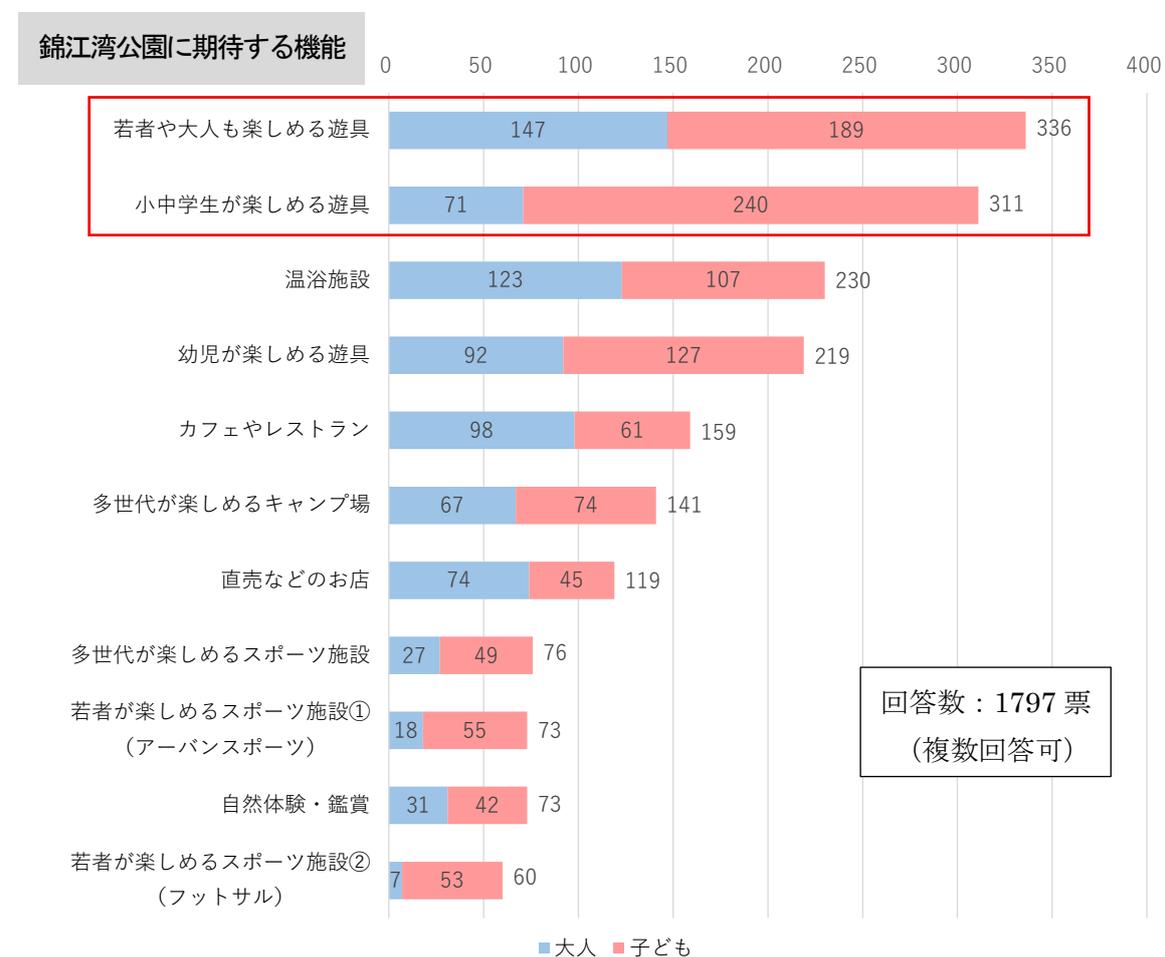
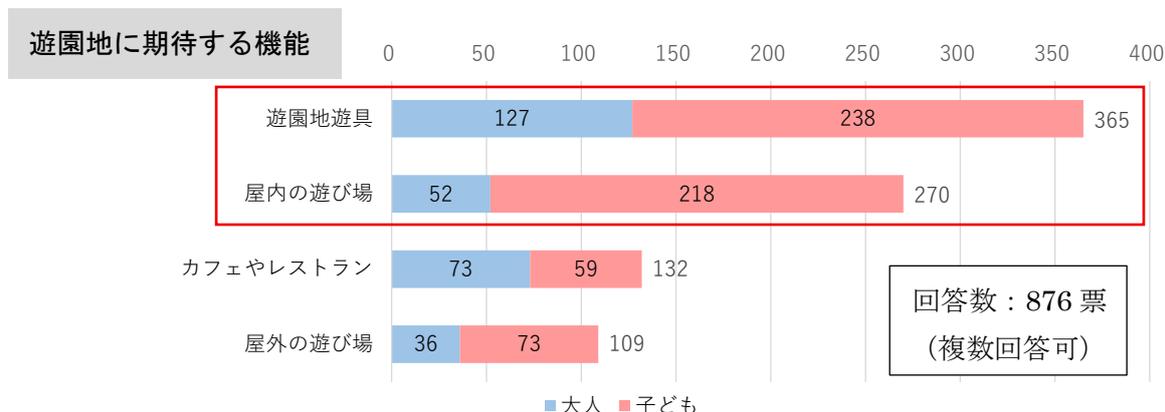


図 現地ニーズ調査結果

(3) WEB アンケート調査及び現地ニーズ調査を踏まえたニーズまとめ

上記調査を踏まえると、各施設に求められる機能は次のとおりです。

【平川動物公園遊園地】

①遊具で遊べる場所
②飲食場所
③イベントの実施

【錦江湾公園】

①遊具で遊べる場所
②飲食場所
③アウトドア活動ができる場所

2 サウンディング型市場調査

(1) マーケットサウンディング調査（アンケート・対話）

平川動物公園遊園地・錦江湾公園のリニューアル事業に対して、民間活力の導入可能性等を把握するために、民間事業者との意見交換としてマーケットサウンディング調査（アンケート・対話）を令和6年度に2回実施しました。

本事業に興味・関心を持って参加された民間事業者から挙げたハード整備に関する主な意見は以下のとおりです。主に、平川動物公園遊園地においては、民設民営での遊具更新等は難しいという意見があり、錦江湾公園においては、キャンプ場の桜島を望む景観を活かせる配置への移設等の意見をいただきました。今後の検討において、官民連携での事業の実施が想定される場合には民間事業者の意見も踏まえた事業内容の検討が必要です。

表 調査概要

調査手法	マーケットサウンディング調査（アンケート・対話）
調査期間	第1回：令和6年9月10日(火)～11月8日(金) 第2回：令和6年12月2日(月)～27日(金)
対象事業者	16社（遊具メーカー、飲食、アウトドア、ディベロッパー、不動産開発業者等）

表 対話調査の結果（業種別）

	民間活力の導入可能性	その他意見等
遊具メーカー	<ul style="list-style-type: none"> 遊具は現状のまま市が所有し、運営委託を民間が行う可能性はある 	<ul style="list-style-type: none"> 動物園に併設する遊園地という独自性は魅力 遊園地の大規模なリニューアルは必要なく、平川動物公園の集客力を活かすのが良い 既存遊戯施設の改修案の一つとして、動物のモニタリングを加えるなどの外観リニューアル
飲食事業者	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店だけが頑張る（1社のみ参入）ことは難しい 	<ul style="list-style-type: none"> 錦江湾公園は雑木林がかなり鬱蒼としており、整地が必要な状態である中で、このまま出店しても集客効果が一過性のものになりやすい 動物たちが見られるカフェ等、継続的な集客には体験のストーリー性が重要であり、実現には大手企業の力が必要
アウトドア事業者	<ul style="list-style-type: none"> 九州での事業が飽和に近い状態にあり、参入は難しい 	—
その他事業者	<ul style="list-style-type: none"> 民間事業者のみで遊園地遊具の更新、運営を行うのは難しい 料金設定の面から民設民営に切り替えることはハードルが高い 	<ul style="list-style-type: none"> キャンプ場の認知度が低い キャンプ場の成功例は少ない

立地条件や料金設定などから、民間事業者のみでの遊具、飲食店、アウトドア施設の整備は困難

一方で、その他、以下の意見が挙がりました。

- ・夜のイベント実施や動物公園の飲食店を遊園地に隣接させる等で収益はあげられるのでは
- ・飲食店としてコンテナ型のカフェでも出店の可能性はある
- ・動物園の集客を活かせる現遊園地のゾーンに販売店やカフェ等の飲食施設を導入すべき

- ・動物とキャンプを絡めた連携や仕組みづくりがあれば良い
- ・錦江湾公園を農園にし、収穫した野菜を動物に給餌する等の動物園と連携した事業実施で愛着をもてる仕組みができる
- ・臨時ゲートを常時開放し、行き来を可能にしないと、錦江湾公園の利活用は難しい
- ・動物公園から出た動物のフンを堆肥として錦江湾公園で利用するとアピールになるのでは
- ・錦江湾公園で小動物とふれあいができる体験が面白い

イベント実施やコンテナ型のカフェ等の提案があったことも踏まえ、一時的な公園占用等での民間活力の導入可能性を探るため、トライアルサウンディング調査を実施

平川動物公園・遊園地と錦江湾公園の連携についての提案があったことから、各面からの連携を検討

【ハード施策】
両施設を散策しやすくする改修 等

【ソフト施策】
情報発信 等

【体験型施策】
キャンプ利用者動物公園特別ツアー、ユーカリ栽培体験 等

(2) トライアルサウンディング調査

トライアルサウンディング調査は対象敷地において暫定利用をしてもらい、民間事業者から意見を聴取することで、民間事業者のアイデアの効果を検証できる調査です。

平川動物公園遊園地・錦江湾公園のリニューアル事業に対して、一時使用等に関する事業性の確認や事業のアイデア等を含め、ソフト施策における民間活力導入の可能性を把握するため、トライアルサウンディング調査を実施しました。

トライアルサウンディング調査の実施概要並びにトライアルサウンディング調査に参加した利用者及び民間事業者から挙げた主な意見は以下のとおりです。

表 トライアルサウンディング調査実施概要

調査実施期間	令和7年8月1日（金）～9月28日（日）
事業内容	<p>【平川動物公園遊園地】 イルミネーション、小型レーシングカー体験、縁日、水上遊具、クイズラリー、ブライダルフェア</p> <p>【平川動物公園】 マルシェ、キッチンカー、ビアガーデン、電動モビリティツアー</p> <p>【錦江湾公園】 電動モビリティツアー、キャンプ</p> <p>※(市)キャンプ利用者に対する動物公園特別ツアー</p>
利用者数	約 3,100 人（全日程）

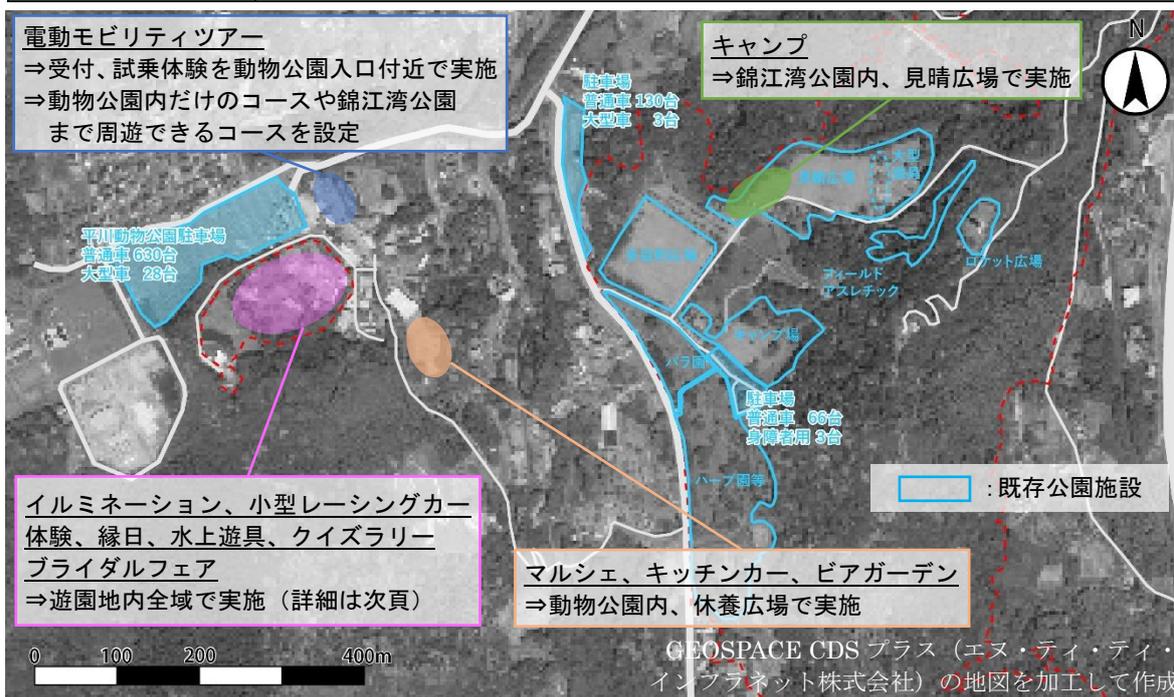


図 トライアルサウンディング実施箇所（全体図）



写真 トライアルサウンディング実施風景（その1）

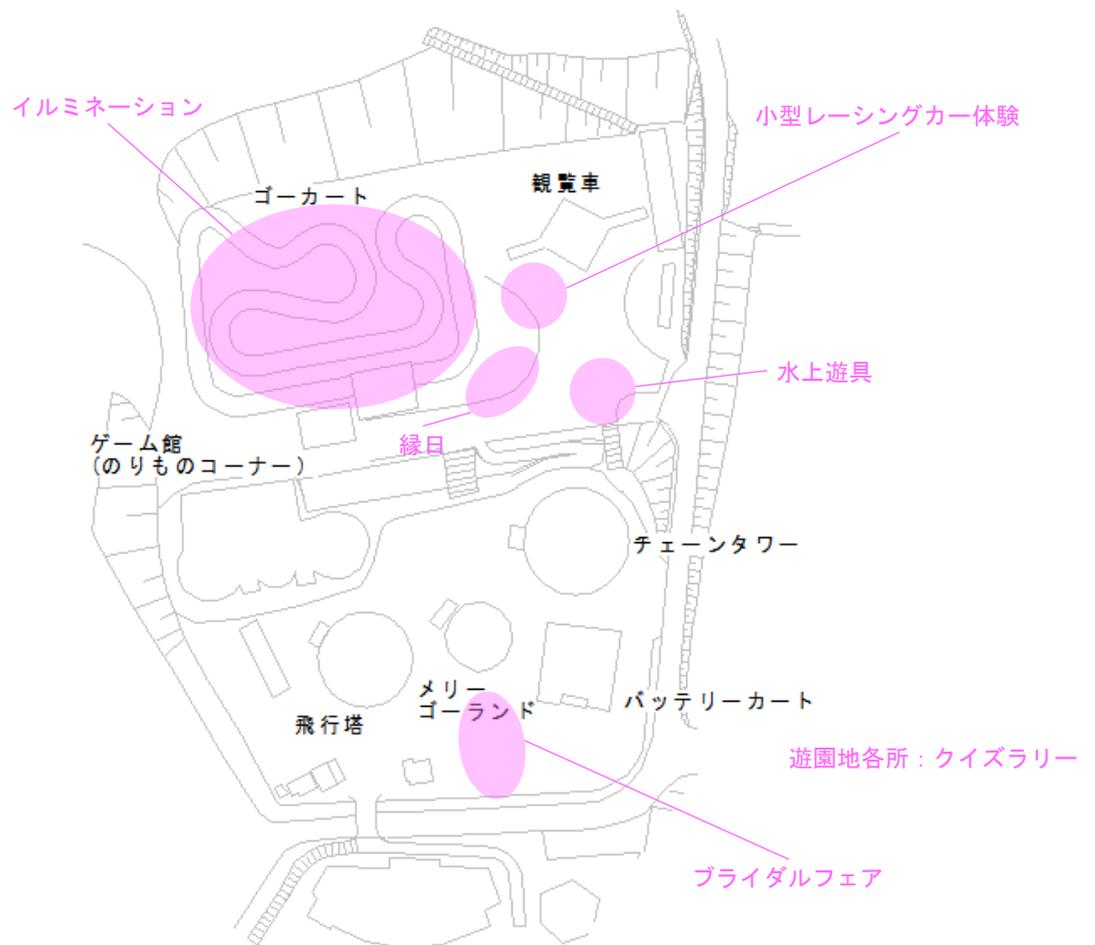


図 トライアルサウンディング実施箇所（遊園地内）



写真 トライアルサウンディング実施風景（その2）

表 利用者アンケート結果

設問	集計結果										
イベント実施について	<p>平川動物公園・遊園地でのイルミネーション・マルシェ等利用者へのアンケートでは、回答者全員が今後もイベントに取組んでほしいと回答されました。(回答者数：43)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今後のイベント実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 取組んでほしい (43/43) ● 取組まなくてよい (今のまがよい) ● その他  </div>										
キャンプ事業について	<p>キャンプ利用者へのアンケートでは、回答者全員が、閉園後の特別ツアーに満足されましたが、トイレ等の既存設備に対して不満が挙がりました。(回答者数：9)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>満足した点(複数回答可)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足した点</th> <th>満足した数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>眺望を活かした宿泊体験</td> <td>(7/9)</td> </tr> <tr> <td>閉園後の特別ツアー</td> <td>(9/9)</td> </tr> <tr> <td>夜の動物の鳴き声</td> <td>(0/9)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>(2/9)</td> </tr> </tbody> </table> </div>	満足した点	満足した数	眺望を活かした宿泊体験	(7/9)	閉園後の特別ツアー	(9/9)	夜の動物の鳴き声	(0/9)	その他	(2/9)
満足した点	満足した数										
眺望を活かした宿泊体験	(7/9)										
閉園後の特別ツアー	(9/9)										
夜の動物の鳴き声	(0/9)										
その他	(2/9)										

表 民間事業者アンケート結果

	民間活力の導入可能性	その他意見等
平川動物公園 遊園地	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントなどの実施で、利用者呼び込めるだけのポテンシャルがある。条件を整えば(十分な広報期間・設備の充実等)、また参加したい ・ 実施した中でもゴーカート場でのイルミネーションは、入場料を徴収しての集客は困難 	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの実施にあたって、広報・準備時間、関係者の協力体制が不十分 ・ イベント実施にあたってのインフラ設備(特に電源)が不十分
平川動物公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ キッチンカーなどの実施で、多くの参加者があった 	—
錦江湾公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプ場は当初見込んだとおり、施設整備・運営次第で需要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見晴広場(既存キャンプ場以外)での実施は、炊事・入浴・照明・安全対策については、更なる対策が必要 ・ 立地条件や利便性(動物公園など周辺施設へのアクセス)が良く、運営方法次第で他のキャンプ場にはない独自性を出した宿泊施設が期待できる(滞在型施設) ・ キャンプ利用者向けの動物公園特別ツアーは好評だった
エリア全体の連携策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電動モビリティによる移動実証実験では、錦江湾公園への周遊コースが距離も長く、かつ、高額だったことなどから、平川動物公園のみの利用に留まった 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 錦江湾公園には、より魅力的なコンテンツが必要

平川動物公園遊園地におけるイベント事業や錦江湾公園におけるキャンプ事業は、
条件を整えば事業者の参加が見込まれる

なお、市によるキャンプ利用者向けの動物公園の特別ツアーは好評であり、引き続き実施方法を検討する必要があります。

3 調査結果のまとめ

「1. ニーズ調査」、「2. サウンディング型市場調査」を踏まえて、ハード面、ソフト面、施設間連携の取組方針（官民の役割分担）を以下のとおり設定します。

なお、今後、民間活力導入の申し出があった場合は、その可能性についても引き続き検討していきます。

表 調査結果のまとめと取組方針

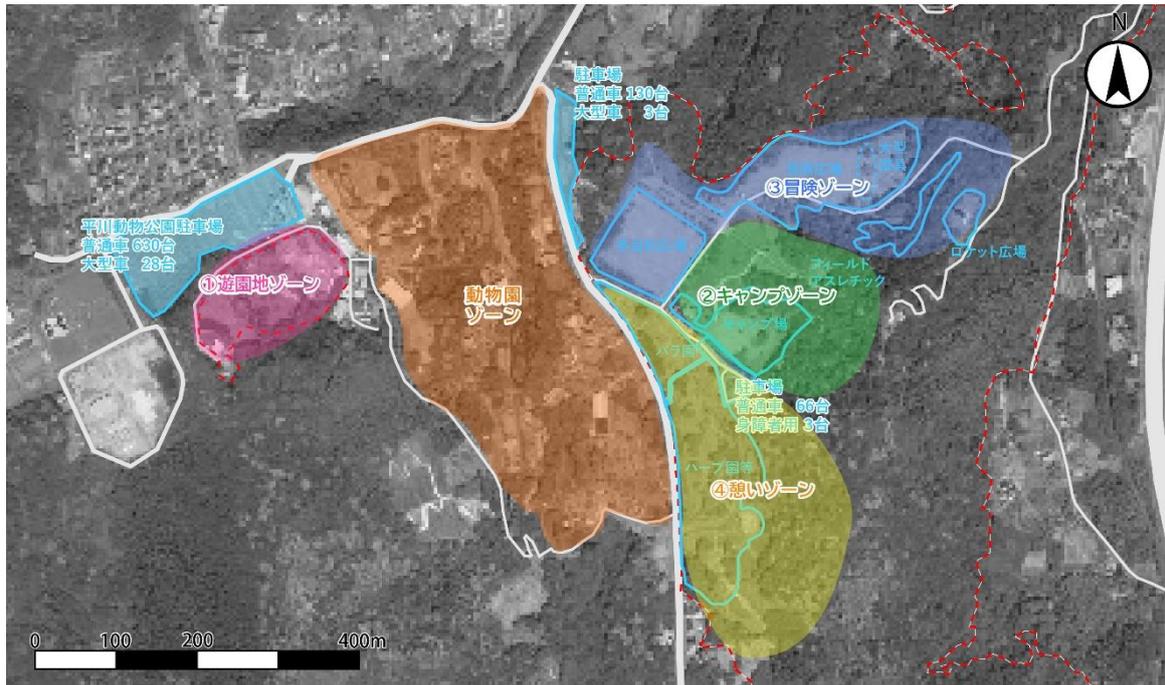
		利用者・事業者 ニーズ	民間活力の 導入可能性	取組方針
ハード面	平川動物公園 遊園地	遊具で遊べる場所の ニーズが高い	民間事業者のみでの 遊具改修等は困難	遊園地遊具のリニューアル 〔実施主体：市 ※〕
	錦江湾公園	遊具で遊べる場所や アウトドアの ニーズが高い		遊具、キャンプ場などの改修や 機能拡充（滞在型含む） 〔実施主体：市 ※〕
ソフト面	平川動物公園 遊園地	今後もイベントに取り 組んでほしいという声 が多い	イベントの実施で 利用者呼び込める ポテンシャルはあるが、 インフラの整備や準備 期間等の条件次第	イベント等の実施において 民間ノウハウを積極的に活用 した取組を推進 〔実施主体：民間〕
	錦江湾公園	動物公園と連携した取 組（閉園後ツアー等）の 満足度が高い		民間活力を活用したイベント 実施のための環境整備 〔実施主体：市 ※〕
施設間連携		施設間移動を促すコン テンツを導入する際 は、錦江湾公園側によ り魅力的なコンテンツ が必要	民間事業者による 連携策の実施は困難	平川動物公園遊園地と 錦江湾公園の連携策を検討 〔実施主体：市 ※〕

※今後、民間活力導入の申し出
があった場合は、その可能性
についても引き続き検討

第4章 リニューアルの方針

1 ゾーニング

既存の施設配置、利用者ニーズを踏まえて、以下のゾーニングを設定しました。



GEOSPACE CDS プラス (エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社) の地図を加工して作成

図 ゾーニング

2 目指す姿(リニューアルコンセプト)

平川動物公園遊園地と錦江湾公園の魅力向上を図り、動物園ゾーンとも連携しながら、これらの施設を一体的に活用し、また来たいと思えるようなエリアの構築を目指します。

REVISIT HIRAKAWA ～また来たくなる公園～

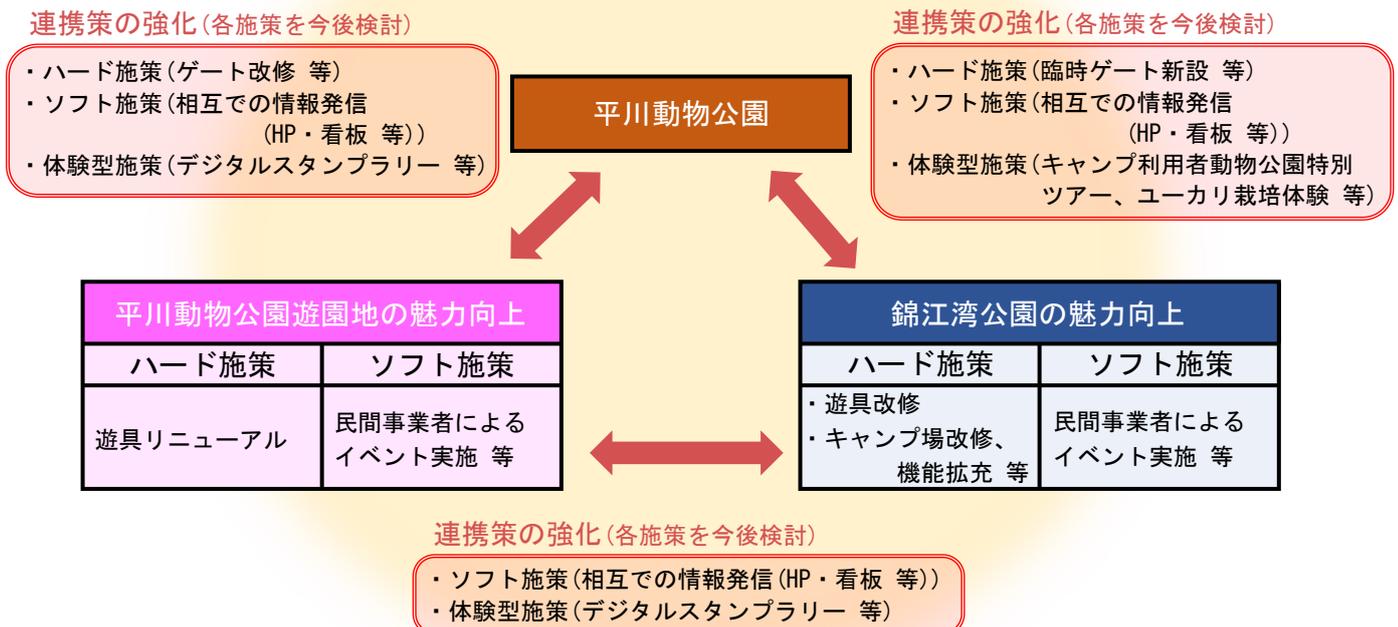


図 目指す姿の概念図

3 リニューアル体系図

目指す姿「REVISIT HIRAKAWA～また来たくなる公園～」を実現するために、各ゾーンにおける導入機能の検討方針(案)を以下のとおり設定します。なお、連携策については、今後、検討していきます。



REVISIT HIRAKAWA ～また来たくなる公園～

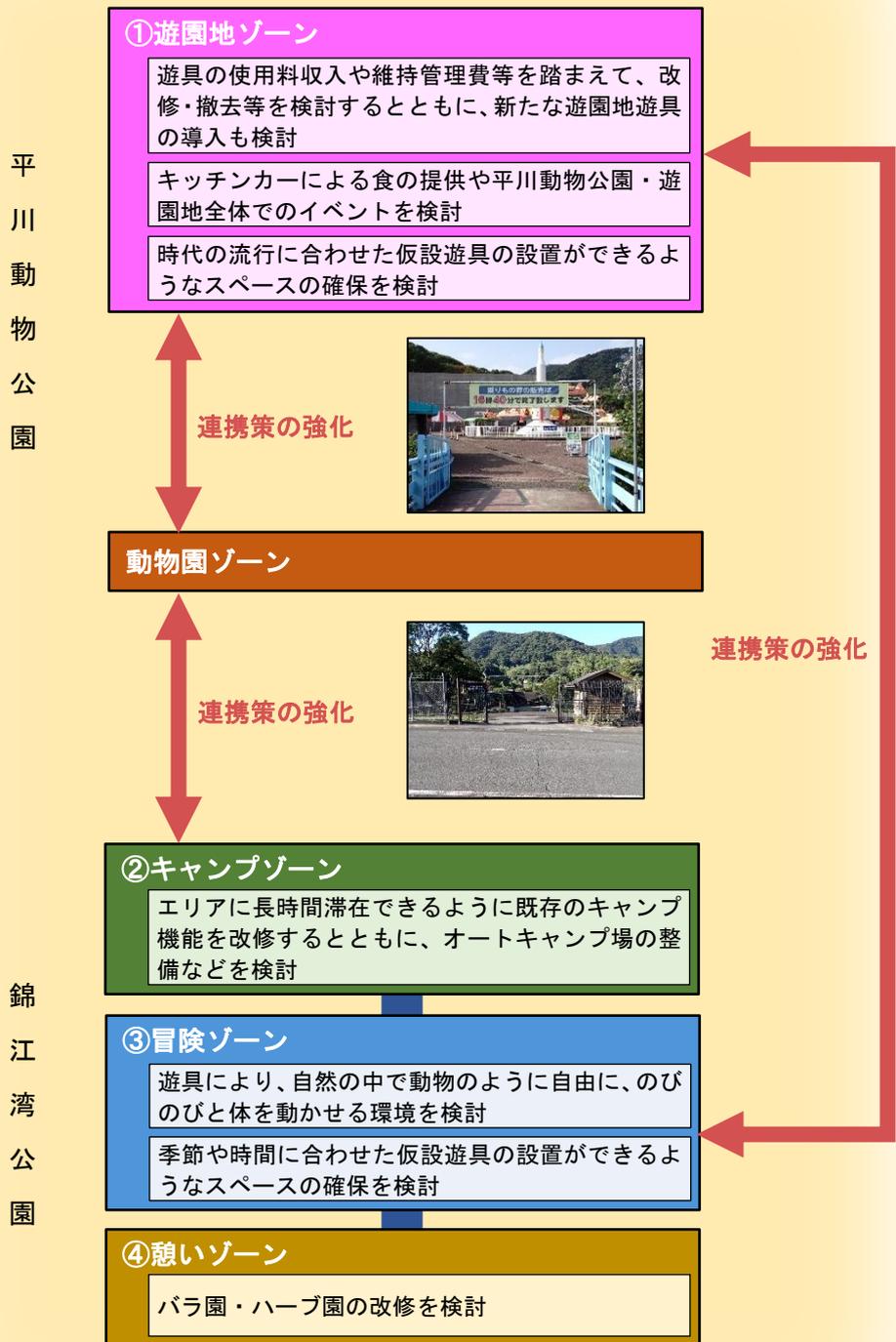


図 目指す姿の実現に向けたゾーンごとの導入機能検討方針(案)

4 事業スケジュール

施設全体の価値向上と利用者満足度の最大化を目指して、各ゾーン間での連携を図りながら、リニューアルを段階的に進めることとします。利用者ニーズ・施設の必要更新時期等の優先度を踏まえ、リニューアルの実施時期を「短期」「中期」「長期」に分類しています。

表 リニューアル事業スケジュール

	短期	中期	長期
①遊園地ゾーン	遊具リニューアル 等		
②キャンプゾーン	キャンプ場改修 等		
③冒険ゾーン	遊具改修 等		
④憩いゾーン		バラ園・ハーブ園改修 等	

第5章 リニューアル基本構想の実現に向けて

1 渋滞対策

渋滞対策については、リニューアル導入機能を踏まえて、需要を処理できるような対策を検討していきます。また、短期、中長期でのリニューアル事業段階だけでなく、リニューアル事業の着手前・完了後における需要の変化を見据えるとともに、平常時やピーク時（8月夜間開園時等）の変化も考慮して、適切な渋滞対策を検討していきます。

なお、平川動物公園・遊園地の現在の駐車場利用状況を分析すると、平常時における利用台数は比較的安定しており、既存の平面駐車場で十分に対応できていることが分かります。

費用対効果を見ながら、円滑な駐車ができるよう、料金徴収のシステム化などを検討していきます。

2 事業手法

現状、それぞれの管理運営について、平川動物公園・遊園地は指定管理者制度、錦江湾公園は一部を業務委託で実施しています。施設間の連携がより強化できるよう、今後、各管理運営面での連携を検討していきます。

民間事業者によるイベント実施などのソフト施策にあたっては、年間を通してイベントが実施しやすくなるような募集方法、基盤整備を検討していきます。

ハード整備にあたっては、民間活力導入が望ましいことから、民間事業者からの提案があった場合は、Park-PFIなどの事業手法が活用できるよう、積極的に検討していきます。

表 許可手続・事業手法

許可手続 事業手法	概要
行為許可	・公園管理者が公園管理者以外の者に公園内でのイベントや催事の実施を許可することができる
設置管理許可	・公園管理者が公園管理者以外の者に公園施設の設置管理を許可することができる
占用許可	・公園管理者以外の者が、法に規定する公園施設以外の工作物その他の物件又は施設を設けて公園を占用することができる
指定管理	・民間事業者等の人的資源やノウハウを活用した施設の管理運営委託 ・一般的には施設整備を伴わず、運営維持管理を実施
Park-PFI	・飲食店、売店等の公募対象公園施設の設置又は管理とその周辺の園路、広場等の特定公園施設の整備、改修等を一体的に行う者を、公募により選定する制度

参考資料 平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル検討委員会の設置

平川動物公園遊園地及び錦江湾公園の一体的活用に向けた整備の基本構想に関する検討を行うため、庁内関係者からなる「平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル検討委員会」を設置しました。設置要綱は次頁以降に掲載しております。

○構成員と開催概要

平川動物公園遊園地・錦江湾公園 リニューアル検討委員会	
<ul style="list-style-type: none"> ・観光交流局長(委員長) ・建設局長(副委員長) ・企画財政局企画部長 ・企画財政局財政部長 ・こども未来局次長 ・観光交流局次長 ・建設局建設管理部長 ・建設局建築部長 	
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・リニューアル検討経緯と今後の流れ ・基本構想の方向性 ・市場調査
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・市場調査の結果 ・ゾーニング案 ・事業スキーム ・次年度以降の取組方針について
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経過等 ・令和7年度の取組 ・今後のスケジュール
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・トライアルサウンディング調査の結果 ・基本構想の骨子(案) ・今後のスケジュール
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想(素案)
第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想(案)

平川動物公園遊園地・錦江湾公園 リニューアル検討委員会幹事会	
<ul style="list-style-type: none"> ・観光交流局次長(座長) ・企画財政局企画部政策推進課長 ・企画財政局財政部財政課長 ・企画財政局財政部管財課長 ・こども未来局こども政策課長 ・観光交流局観光戦略推進課長 ・観光交流局観光振興課長 ・建設局建設管理部公園緑化課長 ・建設局建築部建築課長 ・建設局建築部設備課長 	
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・リニューアル検討経緯と今後の流れ ・基本構想の方向性 ・市場調査
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回市場調査結果について ・事業スキーム ・第2回市場調査実施計画
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回市場調査の結果 ・ゾーニング案 ・事業スキーム ・次年度以降の取組方針について
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経過等 ・令和7年度の取組 ・今後のスケジュール
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・トライアルサウンディング調査の結果 ・基本構想の骨子(案) ・今後のスケジュール
第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想(素案)
第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想(案)

平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 老朽化が進んでいる平川動物公園遊園地及び錦江湾公園の一体的活用に向けた整備の基本構想に関する検討を行うため、平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会の所掌事項は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 平川動物公園遊園地整備の検討に関する事項
- (2) 錦江湾公園整備の検討に関する事項
- (3) その他基本構想の検討に必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

- 2 委員長は、観光交流局長をもって充てる。
- 3 副委員長は、建設局長をもって充てる。
- 4 委員は、別表第1に掲げる職にある者をもって充てる。

(委員長等の職務)

第4条 委員長は、委員会を代表し、会務を総理し、委員会の会議（以下「会議」という。）の議長を務める。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 会議は、委員長が必要に応じて招集する。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、意見を聴くことができる。

(幹事会)

第6条 委員会の所掌事項に関する具体的な事項について検討させるため、委員会に幹事会を置く。

- 2 幹事会は、検討した結果を委員会に報告する。
- 3 幹事会は、座長及び幹事をもって組織する。
- 4 座長は、観光交流局次長をもって充てる。
- 5 幹事は、別表第2に掲げる職にある者をもって充てる。
- 6 座長等の職務等については、前2条の規定を準用する。

(庶務)

第7条 委員会及び幹事会の庶務は、観光交流局観光振興課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

付 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和6年7月29日から施行する。
(平川動物公園遊園地リニューアル検討委員会設置要綱の廃止)
- 2 平川動物公園遊園地リニューアル検討委員会設置要綱（令和4年4月19日制定）は、廃止する。

別表第1（第3条関係）

平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル検討委員会委員

企画財政局企画部長

企画財政局財政部長

こども未来局次長

観光交流局次長

建設局建設管理部長

建設局建築部長

別表第2（第6条関係）

平川動物公園遊園地・錦江湾公園リニューアル検討委員会幹事会幹事

企画財政局企画部政策推進課長

企画財政局財政部財政課長

企画財政局財政部管財課長

こども未来局こども政策課長

観光交流局観光戦略推進課長

観光交流局観光振興課長

建設局建設管理部公園緑化課長

建設局建築部建築課長

建設局建築部設備課長